



師匠	日置 六男	年寄	川 陣	年寄	北 陣	年寄	川 陣	年寄	武守錦太郎	行司	武守慎之介	行司	山 平	床	山 松	呼び出し	悟	呼び出し	島 床	マシヤ		
二所ノ関六男	1957年1月12日	鹿兒島県鹿毛郡	1953年3月9日	鹿兒島県鹿毛郡	1953年3月9日	鹿兒島県鹿毛郡	1953年3月9日	鹿兒島県鹿毛郡	1973年4月29日	千葉県柏市	1973年7月31日	鹿兒島県指宿市	1958年5月26日	東京都江東区	1976年4月3日	埼玉県さいたま市	1977年6月17日	静岡県湖西市	1969年8月25日	愛知県豊田市	1983年10月16日	愛媛県喜多郡



### 二所ノ関の部屋頭飛躍の誓い

鹿兒島巡業で「初陣」

松鳳山は「一歩いお相撲さんを輩出して来た名前の部屋なので、自分も数々の名力士に肩を並べられるように頑張りたい」と自覚を述べた。12月2日の鹿兒島巡業の土俵入りの際に初めて「二所ノ関部屋」に館内マラソンされた。「師匠の出身地でもある鹿兒島の地で、二所ノ関部屋としての松鳳山が始まったのは縁を感じます。これまでに松鳳山は小結を4度務めて

いるが、また一度も勝ち越していない。それだけに松ヶ根部屋として三役になったので、二所ノ関部屋として、はもともと主を目指したい」と飛躍を誓った。14年は6場所中勝ち越しが、度々三役も着場所の1度だけ。巻き返しが期待される15年に向け「もっと気持ちを充実させて相撲を取らないといけない。まずは三役に復帰して勝ち越したい」と目標を語った。

**黒ヒョウ軍団12力士新年へ抱負**

**德州山** 九秋東三2740 44-33  
本名川元 裕仁 初土俵05年着場所

**若ノ藤** 九秋東三4620 41-35  
本名藤村 崇司 初土俵05年着場所

**若力堂** 九秋東三8162 51-24  
本名若田 聖也 初土俵02年着場所

**中 園** 九秋東三7055 51-22  
本名中園 空 初土俵12年着場所

**若佐藤** 九秋東三1538 34-43  
本名佐藤 宏毅 初土俵13年名古屋場所

**今 福** 九秋東三1537 34-43  
本名今福 唯也 初土俵10年着場所

**豪刃龍** 九秋東三7527 41-36  
本名有川 義一 初土俵09年着場所

**石 原** 九秋東三2379 51-26  
本名石原 一平 初土俵08年着場所

**石 中** 九秋東三7210 24-13  
本名石 流威 初土俵14年着場所

**石 原** 九秋東三2379 51-26  
本名石原 一平 初土俵08年着場所

**山下** 九秋東三1318 12-15  
本名山下 一樹 初土俵14年着場所

### 恒例施設訪問で ちびっこ相撲 もちつき交流

○今年も年末恒例の施設訪問を行った。力士らは2、3人のグループを組んで春日部市の真由美幼稚園をはじめ、船橋市の健行保育園を訪ねた。

田幼稚園、特別養護老人ホーム 朋松苑、鶴田グリンツクなどを訪問。もちつきやちびっこ相撲などで子供たちやお年寄りらとの親睦を深めた。

秋場所限りで引退した厚皇丸の断髪式にサミを入れる親方



### 厚皇丸「残念」もエール

師匠「残念」もエール

厚皇丸(20) = 本名・山田力也二が秋場所限りで引退した。平成22年着場所番付145番の恵まれた体で地道に番付を上げていったが、度重なるケガの影響で名古屋場所を全休。秋場所復讐を目指したが、かなわらず引退を決定した。今後は地元の大阪で第二の人生を送る予定で、師匠も「素質はいいものがある。残った念。まだ人生は長いので、頑張ってほしい」とエールを送った。

代	現役時の四股名	期間
①	海	1909~1931年
②	山	1935~1938年
③	錦	1938~1951年
④	花	1951~1976年
⑤	岩	1976~2013年
⑥	剛	

※は継承時に現役(二枚鑑札)

過去の二所ノ関部屋の師匠

花籠、片男波、佐野、敏、部屋からも玉の海、琴枝、輪島らの横綱が相次いで誕生し、一門として隆盛を極めた。4代目死後、婿婿の元関脇・金剛(6代目)が継承したが、13年1月28日に所屬力士3人が引退したため消滅していた。かつては、土俵の鬼と呼ばれた横綱、初代若乃花も入門から約6年間在籍。活躍した関脇・力道山や幕内土も輩出した。

二所ノ関QRコード